

中央学院大学 学報

No.

150

2026.Aug

CGU

The Journal



石谷 舞桜さん

ISHITANI MAO

商学部 4 年

西武台千葉高等学校出身

2人の兄の影響で7歳からゴルフを始める。「関東女子大学春期B ブロック対抗戦」で優勝。7月開催の「第64 回関東女子学生ゴルフ選手権」予選を通過し、8月に本選へ出場。



ゴルフは人に支えられて成り立つスポーツ。日々、周りへの感謝を忘れずに。



石谷さんが所属する
体育会ゴルフ部の
活動の様子はこちら

cgugolfteam



◀ゴルフバッグに付けている
キーホルダー。(写真左から)
「日本女子学生ゴルフ選
手権競技」のメダル、仲
間から貰ったお守り、「モケ
ケ」のぬいぐるみ。

「人との繋がり」に感謝を

7歳でゴルフの世界に飛び込んだ、ゴルフ部の石谷舞桜さん。
「ゴルフは多くの人に支えられて成り立つスポーツ」と語る彼女に、
学業との両立や仲間たちへの想い、そして将来の夢についてお話を伺いました。

**ゴルフに捧げた
4年間の大学生活**
ゴルフを始めたきっかけを教え
てください。
「幼少期は水泳を習っていたの
ですが、2人の兄がゴルフをやっ
ていて、『私も一緒にやりたい』
と、7歳の時に始めました。初
めてボールがクラブにパチッと
当たった時の感触は、今でもす
ごく印象に残っています」
ゴルフのどんなところに一番魅
力を感じていますか？
「一番は、人との繋がりが、です
ね。ゴルフは個人スポーツです
が、メンタルがスコアに直結す
るので、部活の仲間たちの励ま
しに何度も救われました。それ
から、大学やゴルフ場の方々か
らも多大なるご厚意をいただき、
恵まれた環境でプレーさせても
らっています。多くの人の温か
いサポートがあって、私のゴル
フが成り立っているのだと、日々
身に染みて感じています」
大学生活はどんなスケジュール
で過ごされましたか？
「1、2年生の頃は授業が忙し
く、両立が大変でした。ゴルフ
の練習は、週に一度の授業がな
い日と月・水・金曜日の部活動
さらに火・木曜日にも練習場など
で自主練習をしていました。本

当にゴルフ中心の生活でしたね。
4年生の現在は授業が週一回に
なったので、就職活動と並行し
て練習に励んでいます」
**大学4年間で一番学んだことは
何でしょうか？**
「『何事も自分次第』というこ
とです。大学は全ての予定を自
分で決めるので、自分の意志次
第で大きな差がでることが分か
りました。また私は商学部のス
ポーツキャリアコースなので
が、スポーツ業界の経済の仕組
みなどが学べたので良かったで
す」
**大学4年間で一番印象に残って
いる大会は何でしょうか？**
「1年生の時の『関東女子学生
ゴルフ選手権』です。1日目に
人生初のアルバトロスを達成し
て、本当にびっくりしました。
その一打で波に乗ることができ
、『日本学生ゴルフ選手権』にも進
むことができました」
**今年の「関東女子大学春期Bブ
ロック対抗戦」では優勝し、最
優秀選手に選出されました。**
「昨年はずっと肩をケガしてい
て、1年間部活ができない状況
でした。復帰2戦目で緊張や不
安もありましたが、試合に出ら
れる喜びの方が大きくて、とに
かく一打一打、楽しく回ろうと
いう気持ちで臨んだことがいい

結果に繋がりました」
ケガをした当初は、どんな気持
ちだったのでしょうか？
「最初は落ち込みましたし、み
んなに置いていかれるという焦
りもありました。でもケガを経
験したことでゴルフの楽しさを
再認識できたので、結果的には
良い経験だったと思っています」
**富山聡監督やコーチ陣から何か
言葉をかけられましたか？**
「復帰戦では『結果は自ずとつ
いてくるから焦らずやればいい
よ』できることを楽しみなさい」
と言ってくれました」
**富山聡監督は、同じ中央学院大
学出身の先輩ですね。**
「かつて学生としてプレーさ
れていた方なので、私たちの気
持ちは誰よりも理解してくださ
います。常に学生目線に立って
ご自身の経験に基づいた的確な
アドバイスを言葉をかけてくだ
さって。本当に心強い存在です」
将来の夢を教えてください。
「プレーヤーを指導する
ティーチングプロ」を目指した
いなど。私自身、ケガを経験し
たことで、改めてゴルフの楽し
さや奥深さに気づくことができ
ました。その魅力を多くの人に
伝えていきたいですし、将来世
界で活躍できるような選手を自
分の手で育てたいですね」



2026年5月、中央学院大学の選抜メンバーとして出場した「関東女子大学春期Bブロック対抗戦」で優勝。Aブロックへ昇格し、個人でも最優秀選手に選出。



最後に、後輩たちへメッセージを
お願いします。
「ゴルフは個人競技ですが、多
くの人に支えられて初めて成り
立つスポーツです。周りへの感謝
を忘れずにプレーしていれば、自
ずと良い結果がついてきます。ゴ
ルフはすぐに結果が出るほど甘
いスポーツではありません。日々
の地道な積み重ねが何より大事
だと、私も大学4年間で強く実
感しました。なので、焦らず一歩
一歩頑張ってください」



高校サッカー部
時代からの
相棒バッグ

まえしま りょうが
前島 涼月さん

現代教養学部現代教養学科 | 1年

人のために何かをすることが好きで、現在はオープンキャンパススタッフとして活動中。好きな授業は、発音が面白い「中国語」とプログラミングやAIを学べる「eスポーツで学ぶデジタル教養」。大学でいろいろなことを学んで、将来は消防士になりたいです。

1WEEK SCHEDULE

	月	火	水	木	金
1限		自然科学概論Ⅰ	英語リスニング・スピーキングⅠ		
2限		中国語Ⅰ	基礎演習	生物学Ⅰ	
3限		論理学Ⅰ	現代教養入門Ⅰ	eスポーツで学ぶデジタル教養Ⅰ	メディアリテラシー
4限		英語リーディング・ライティングⅠ			日本語表現Ⅰ
5限					情報リテラシーⅠ



- ①②教科書やノート類。授業で新聞を使うことも
- ③入学時に学友会からもらった折りたたみ傘
- ④SONYのヘッドホン ⑤課題などで活躍するLIFEBOOKのノートPC ⑥昼食は母の手作り弁当を持参 ⑦小学生から使っているサメ革の財布は父からのプレゼント

チアで届ける、仲間へのエール！

さとう ゆうか
佐藤 優香さん

商学部商学科 経営コース | 2年

好きな授業は「キャリアデザイン」。学生時代に頑張ったことをワークシートにまとめて、自分を見つめ直す内容なので、就職活動にも役立ちそう。部活はチアリーディング部に所属。小・中学生にチアリーディングの楽しさを教えています。



- ①LAVIEの薄型ノートPC ②キャリアデザインのワークシートなど授業で使う教科書類 ③お気に入りのコスメはDiorのポーチにまとめて ④ピンクが可愛いスターバックスとスタンレーのコラボタンブラーは保冷力抜群 ⑤ReFaのブラシとコム ⑥おやつ Gum



こだわりは、
黒のレザー

さとう けんた
佐藤 賢太さん

法学部法学科 行政コース | 4年

履修して良かった授業は、坂井亮太先生の「政治学原論」と「政治思想史」。先生の話が面白く、分かりやすいので、楽しく学べました。CGUの良いところは、先生と学生の距離がとても近いところ。将来は生まれ育った地元に貢献したいです。



- ①②iPadとWindowsのノートPCを使い分け
- ③法学部ならではの「ポケット六法」④愛用のタンブラー ⑤⑥刑務所作業製品の展示即売会「矯正展」で買った筆箱と名刺入れ ⑦⑩⑪身だしなみ用品も必須 ⑧⑨手帳や財布はレザーが好き ⑫Airpods ケース

1WEEK SCHEDULE

	月	火	水	木	金
1限					
2限					
3限	専門演習Ⅱ	公共政策論Ⅰ	授業が無い日は地域のボランティアなどで活動中！		
4限	論理学Ⅰ				
5限	平和学Ⅰ				

WHAT'S IN MY BAG?

CGU生のリアルを徹底調査！

5人の学生たちのこだわりが詰まったバッグの中身と、1週間の履修スケジュールを紹介！授業で使うアイテムや愛用グッズを通して、学部・学科ごとに特色がある“CGU生のリアル”に迫ります。

※ 2026年度春semesterで受講した時間割、科目名です。



あびこ祭で
待ってます!!



- ①手帳はロルバーン ②「専門演習Ⅰ」で使う日本語学の教科書。この教材を使用してゼミの中で発表を行っています ③財布はシンプルなデザインがお気に入り ④愛用の香水はLOEWE ⑤ラブリムのコム ⑥Lakaのリップなどのコスメ類 ⑦マリークワントのペンケース。可愛いだけでなく使い心地も◎

たかなし るな
高梨 琉那さん

法学部法学科 行政コース | 3年

韓国人の先生から大好きな韓国の歴史や現状を学べる「現代社会論」の授業が面白い！10月に開催される「あびこ祭」の実行委員もしています。1年生の時から続けていて、今年で3年目。仲間と集まっていると準備するのが楽しいです。

1WEEK SCHEDULE

	月	火	水	木	金
1限					
2限	環境法Ⅰ		現代社会論Ⅰ		
3限	政治史Ⅰ	行政法各論Ⅰ			行政学Ⅰ
4限	我孫子市連携講座Ⅰ				物権法Ⅰ
5限				専門演習Ⅰ	

ゆで卵が、
毎日のルーティン

ひかわ まひろ
樋川 真大さん

商学部商学科 スポーツキャリアコース | 3年

総合型選抜（スポーツ・文化）で入学し、男子バレーボール部で活動中。好きな授業は、監督である村本伸幸先生の「スポーツキャリア実践講座」。将来はパーソナルトレーナーかスポーツトレーナーになりたいので、スポーツ理論の授業をたくさん受講しています。



- ①バレーボール部の練習着。汗をかくので着替えはマスト ②財布は高1から愛用 ③無駄なものを入れないようにペンケースは小さめ ④通学用の車の鍵などをまとめたキーケース ⑤自宅まで持参しています ⑥気分転換のおやつ

1WEEK SCHEDULE

	月	火	水	木	金
1限			労務管理		
2限	社会政策Ⅰ	産業心理学	スポーツキャリア実践講座Ⅰ	商学総論	
3限	スポーツ経営論Ⅰ		税法Ⅰ	マーケティング論	スポーツキャリア実践講座Ⅲ
4限	マルクス経済学Ⅰ			財務諸表分析	スポーツ心理学Ⅰ
5限					



選ばれる大学へ 集大成の4年間

おおむら よしあき
学長 大村 芳昭

東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。中央学院大学法学部専任講師、助教授を経て、2005年4月に教授に昇任。2022年7月に中央学院大学学長に就任し、現在2期目（任期2026.7～2030.6）

第16代学長に重任された意気込みをお願いします。
「学長としての最後の4年間となる2期目は、1期目に種をまいた、自己改革が確かな成果へと実を結ぶ、集大成の期間だと考えています。これからの4年間でしっかりと結果を出し、選出してくださった関係各位、そして何より学生や保護者の皆さまから『大村が学長で本当に良かった』と心から思っていただけのような全力を尽くす所存です」
1期目の取り組みについての成果はいかがでしょうか。
「学びの成果を可視化する『成長度グラフ』や自己評価を測定

する『アセスメントテスト』は、着実な成果が見え始めています。さらに、この二つを保護者の方々とも共有できるシステムの本格稼働に向けた準備も進んでおり、学生・保護者の双方が多角的に成長を実感できる環境づくりが進んでいます」
今後のビジョンをお聞かせください。
「中央学院大学は60周年を迎えましたが、これから先、どんな環境・時代になっても、選ばれる大学であり続けるため、本学の強みである『小規模だからこそできる一人ひとりのケア』や『小回りの利く柔軟な動き』を生かし、経営基盤をさらに強固にして

いく決意です。また、我孫子市をはじめとする地域全体をフィールドとした、地域貢献の深化を推進します。現在、我孫子市役所には毎年多くの卒業生が採用されており、彼らは地元の公務員として地域の発展に尽力しています。そして、その活躍や成果が巡り巡って大学の評価やさらなる発展へと還ってくるという、好循環が根つきつつあります。こうした繋がり、大学の歴史を足元から支える極めて大切な要素です。学生たちから『将来は我孫子市に還元したい』『自分が学んだことを子どもたちに伝えたい』という声を聞きます。自分が受けた恩を次世代へと繋ぐ、恩

送りの意識が、学生たちの間にしっかりと育まれていることを本当にうれしく思います」
最後に学生たちへメッセージをお願いします。
「皆さんは大学を共に作る重要な一員です。学生自治会と定期面談も行っていますが、そのほか公式ホームページの問い合わせフォームなどもありますので、皆さんの熱い声をぜひ大学に届けてください。その上で、大学が提供するさまざまなチャンスや環境を上手く使いこなしていただく。本学で培った力を信じ、自信を持って新しいステージへ旅立ってほしいと思います」

フィリピンでの縁から 学生の挑戦を支える道へ



もりもと あきふみ
森元 晶文 先生
(商学部 准教授)

明治大学大学院 商学研究科 博士後期課程修了。専門は、アジア経済論、貿易論。授業では国際貿易理論、国際貿易政策などを担当。



森元先生の
教員紹介ページは
こちら

「縁」から始まった アジア経済研究

私のアジア経済の研究のきっかけは、大学卒業後フィリピンで、障害者支援のボランティアをしたことです。そこで日本とは異なる生活を体験し、現地の人々と強い繋がりを持ちました。そして帰国後、恩師のいる明治大学大学院へ進学。そこでは、途上国を中心に世界経済をとらえる、という研究をしていたので、「フィリピンでの縁を繋ぎたい」と考えていた私は、「フィリピンを中心としたアジア経済の研究」を始めました。現在、フィリピンは「出稼ぎ送金」と「サービス輸出（BPO）」を原動力に急速な成長を遂げています。ただ、いくつかの新興国が直面する「中所得国の罠」に陥り、成長が頭打ちになる可能性もあります。この課題は、アジア全域の「人口動態」や「世界経済のサービス化」とも結びついていて、高所得国では少子高齢化により



ボランティア経験を原点到、激変する国際労働移動の現状を語った。

労働力不足に陥る一方、新興国には若い労働力が豊富にあるという状況です。これらの要因が結びつき、今後は「国境を越えた人の移動」が加速していくことでしょう。この環境下でフィリピン、そしてアジアがどう成長していくのか、今、非常に注目しています」
素晴らしい「失敗」と「成長」に出会うために
こういった研究のほか、私は学生サポートセンター長も務めています。センターの役割は多岐にわたりますが、私はセンター長として全体を統括しながら、「学生の学び」と「障がい学生への支援」を主に担当しています。
大学生活への適応やメンタル面に不安を抱える学生への対応は学生サポートセンターの中心的な役割ですが、学生たちのバックグラウンドは十人十色で、画一的な配慮だけでは大学としての責任を果たせません。個々の状況を見極め、専門家の意見を探り入れながら、具体的な「合理的配慮」の形を決定しています。また、自分から動けない学生のために、入学前の親子相談や入学時のアンケートで、いち早く不安のサインを拾い上げる「早期発見」にも力を入れています。さらに、学習面の不安に応える「学習相談デスク」の新設や、スタッフが直接電話連絡を行うアプローチなど、学生の動きにアンテナを張り、気づいた事を

密に共有する仕組みを強化しました。限りあるリソースの中で、最適で具体的な支援を実現していく。これこそが中央学院大学の掲げる「Stand by You」の精神です。このように、大学側としては学生が安心して過ごせるセーフティーネットを全力で整えています。しかし、私たちが強固なサポート体制を敷くのは、ただ学生たちを過保護に守るためではありません。むしろ逆です。守られている安心感があるからこそ、学生の皆さんは守りに入らずに、攻めの姿勢を持っていただきたい。これは一人の教員として、また人生の先輩としての言葉ですが、とにかくたくさん挑戦し、たくさん失敗してください。失敗は「自分の理想像に近づくための大きなステップ」です。重ねた経験が、未来の自分を支え、理想に近づくための力になります。皆さんが大学生活の中で素晴らしい「失敗」と「成長」に出合えることを、私は心から願っています。



ゼミの実習で貨幣博物館を訪問。体験を通じた学習で、理解が一段と深まる。

その他のクラブの活動については、
本学 HP よりご確認ください▶



2026年度前半に活躍したクラブの主な大会結果を報告します。

各クラブの最新情報はSNSをご確認ください。

駅伝部



▶秩父宮賜杯第58回全日本大学駅伝対校選手権大会
関東学連推薦校選考会 …… **総合6位 (本大会への出場権獲得)**

硬式野球部



▶令和8年度千葉県大学野球春季リーグ戦1部 …… **5位**
▶千葉県大学野球新人戦 …… **優勝**

ゴルフ部(男子)



▶関東大学春季Aブロック対抗戦 …… **4位**
▶関東アマチュアゴルフ選手権 …… **8名出場**
▶日本アマチュアゴルフ選手権 …… **4名出場**
▶関東学生ゴルフ選手権 …… **6名出場**
▶全国大学ゴルフ対抗戦 …… **13位**

ゴルフ部(女子)



▶関東女子大学春季Bブロック対抗戦 …… **優勝**
▶関東女子アマチュアゴルフ選手権 …… **2名出場**
▶関東女子学生ゴルフ選手権 …… **4名出場**

バレーボール部(男子)



▶春季関東大学バレーボールリーグ戦 (男子2部) …… **4位**
▶第45回東日本バレーボール大学選手権大会(男子山形大会) …… **ベスト32**

バレーボール部(女子)



▶春季関東大学バレーボールリーグ戦(女子3部) …… **2位**
▶第45回東日本バレーボール大学選手権大会(女子関東大会) …… **出場**

チアリーディング部



▶第28回関東チアリーディング選手権大会(エキシビジョン部門) …… **出場**

バーベル部



▶第120回関東学生パワーリフティング選手権大会
(ノーギア男子74kg級) …… **3位**

クラブ活動トピックス

中央学院大学では多くの学生がクラブに所属し、目標に向かって日々努力を続けています。
その中から今回は、写真部の活動や駅伝部の今後の大会予定を紹介！

Pickup

写真部

一眼レフカメラからスマホまで
自分の好きなアイテムを使って
自由に写真を撮っています。
イベント撮影を任されることも！

写真好きなら誰でも大歓迎！
スマホでも素敵な写真は撮れます。
興味のある方はぜひ
インスタDMでご連絡ください！

日浦 隆之介さん
商学部商学科 (3年)



レタッチ前



レタッチ後

部員コメント
商学部3年

ぼかしに特化したレンズで撮影したものです。1つの物を強調させたり、ポートレート撮影などに向いていて、スマホとの違いを大きく感じることができると思います。

入部希望者は、
InstagramのDMまたは
クラブ棟208号室にお越しください！
Instagramはこちらから▼



@photoclub.cgu

毎週木曜日
16:10 (5限) ~活動中！

部員コメント
商学部3年

レタッチ前は色味などを変えず、撮ったものをそのまま載せたものです。
レタッチ後は色味や明るさなどを変えた写真です。レタッチをすることで、自分好みの写真に上げることができます。

News

駅伝部 大会予定

第103回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会

開催日時: 10月17日(土) 8:30スタート

場 所: 陸上自衛隊立川駐屯地
～立川市街地～国営昭和記念公園



大会の詳細等は
公式サイトをご確認ください

秩父宮賜杯

第58回全日本大学駅伝対校選手権大会

開催日時: 11月1日(日) 8:10スタート

場 所: 熱田神宮～伊勢神宮内宮宇治橋前



大会の詳細等は
公式サイトをご確認ください

Information

「CGU e-Sports125スタジオ」
eスポーツ設備が6号館1階に誕生！



詳細は
こちらから

学校創立125周年記念事業の一環として、高性能ゲーミングPC22台と大型モニターを備えた「CGU e-Sports125スタジオ」が、6号館1階(613教室)に完成しました。現代教養学部では、本スタジオを活用したプレ開講科目「eスポーツで学ぶデジタル教養I・II」もスタート。ゲームやデジタルの世界への“好き”を、将来に繋げる“学び”へと広がっていきます。

Information

■ 学年暦変更

2026(令和8)年度の学年暦(後期)について一部変更がございます。
変更内容の詳細につきましては右記をご確認ください。

2026(令和8)年度の学年暦は
こちらからご確認ください▶



項目	変更前	変更後
木曜日14回目授業	1/14(木)	12/24(木)
金曜日14回目授業	1/8(金)	12/25(金)
冬季休業	12/24(木)～ 2027/1/7(木)	12/26(土)～ 2027/1/11(月・祝)
予備日(定期試験・追試験・ 補講などを実施)	2/1(月)～5(金)	1/27(水)～29(金) 2/1(月)・2(火)
集中授業	2/8(月)～10(水) 2/12(金)	2/3(水)～5(金) 2/8(月)

■ 第58回あびこ祭

中央学院大学の大学祭「あびこ祭」を開催いたします。
学生による企画や発表など、多彩な催しを予定しております。
詳細は本学ウェブサイトにて順次お知らせいたします。

開催日：10月24日(土)・25日(日)

開催時間：10:00～16:30(両日)

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

詳細は
こちらから▼



■ 学長・副学長 再任

学長の任期満了に伴い実施された学長選挙の結果、大村芳昭学長が再任されました。任期は2026年7月から2030年6月までです。大村学長は、建学の精神に基づき、本学の教育・研究の充実や学生支援の向上に尽力してきました。

また、中央学院大学副学長規程に基づき、川久保文紀法学部教授が副学長に再任されました。任期は2026年7月から2028年6月までです。両氏のもと、本学のさらなる発展と教育・研究の充実に向けて取り組んでまいります。

■ 理事の人事について

● 退任

業務執行理事／常務理事(総務特命事項担当)
冠地 和夫(7/28付)

業務執行理事／常務理事(財務担当) 佐藤 寛(7/31付)

● 就任

代表業務執行理事 佐藤 寛(8/1付)

業務執行理事／常務理事(財務担当) 波木井 昇(8/1付)

■ 保護者向けCGUポータルを開設

2026年10月より、学生が利用しているCGUポータル(授業・成績等管理システム)に保証人様向けサイトを開設します。
大学からのお知らせや時間割、出席状況、学業成績などの内容をご確認いただけます。

大学からのお知らせでは、保証人の方への個別連絡を配信する場合があります。配信時には登録メールアドレスへ通知しますので、必ずご確認ください。

詳しくは、学報150号に同封の「保証人ポータルサイトのお知らせ」をご覧ください。

■ 大学見学会

学食体験、授業見学(2・3科目程度)、各窓口の利用案内や施設見学を予定しています。

保護者(保証人)の方であれば、どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお申し込みください。

開催日：10月15日(木)・16日(金)

開催時間：10:00～14:30(両日)

集合場所：学生会館 Via3 階
レセプションホール

アクセス：スクールバス等のほか、
駐車場もご利用いただけます。

詳細・お申し込みは
こちらから▼



最終締切
10月1日(木)

■ 株式会社中央学院サービス125より 学生・保護者の皆様へ

株式会社中央学院サービス125は、学生の皆様の大学生活をより充実したものにするため、各種学生サポートを行う学校法人中央学院100%出資の事業会社として2025年6月に設立されました。

編集 後記

まずは、本誌の取材にご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。大会で活躍したゴルフ部学生の競技への真摯な姿勢や感謝の気持ち、「WHAT'S IN MY BAG?」で垣間見えた学生一人ひとりの個性、そして先生へのインタビューでは、学生への思いや研究について貴重なお話を伺うことができました。創立60周年を迎えた中央学院大学。11月にはさまざまなイベントを実施いたします。次号では、その模様をお届けする予定ですので、是非ご覧ください。



・・・ 60th Anniversary Event ・・・

中央学院大学創立60周年



1966年に「公平な社会観と倫理観の涵養」を建学の精神として開学し、
2026年に創立60周年を迎えました。
大学創立60周年事業として、さまざまなイベントを実施いたします。

1. 教育・研究シンポジウム

開催日時：11月7日(土)10:00～

場 所：6号館1階611小講堂

「中央学院大学の目指す教育・研究とは―地域とのつながりを人材育成―」をテーマとした教育・研究シンポジウムを開催します。当日は、本学・我孫子市・産業界の代表者によるパネルディスカッションを通じて、地域と連携した教育・研究のあり方や、人材育成について多角的に考えます。

2. 「第3回大学生による我孫子の 施策提案」発表会

開催日時：11月7日(土)12:30～

場 所：6号館1階611小講堂



「第3回大学生による我孫子の施策提案」発表会を行います。本学の学生が、我孫子市に関する施策について企画検討・提案することにより、地域社会への愛着と関心を深め、我孫子市の発展に寄与することを目的として行われており、今回で3回目を迎えます。今回のテーマは「多文化共生による誰もが暮らしやすいまちづくり」。我孫子市では近年、在住外国人が増加しており、多文化共生の実現は重要な課題となっています。そこで、生活習慣や文化の違いによるトラブルなどについて、大学生ならではの視点や柔軟な発想を生かした提案が期待されます。

中央学院大学創立60周年 記念事業寄付金募集

中央学院大学の建学の精神・教育理念に基づく教育研究活動による人材育成のための環境整備(図書館機能充実・DX機能充実・その他の教育環境整備)等を目的として、寄付金募集を行います。格別のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

3. 特別記念講演

開催日時：10月25日(日)10:30～12:00

「箱根駅伝」を楽しむ

講師：川崎勇二 法学部教授・駅伝部監督

4. 特別記念講座

・中央学院大学創立60周年企画・我孫子市協力講座
～歩いて考える「近代の我孫子と文人の散歩道～
講師：辻 史郎 我孫子市教育委員会生涯学習部部長

・欧州歴訪30ヵ国～100の世界遺産と辺境地～
講師：中野 健秀 商学部教授

・闘牛から考える動物の権利問題と文化復興の現在地
～スペインと日本の事例を参考に～
講師：野口 健格 法学部教授

・はじめてのAIとeスポーツ講座
―地域とつながるデジタル体験―
講師：林 健一 現代教養学部教授、
齋藤 大輔 現代教養学部教授



※特別記念講演・特別記念講座の詳細は
アクティブセンターまでお問い合わせください。

5. 吹奏楽団による記念演奏会

今年度の定期演奏会は、大学創立60周年記念演奏会として開催します。

開催日：2027年2月23日(火・祝)

場 所：けやきプラザ(JR常磐線 我孫子駅南口 徒歩1分)

各種イベントの詳細につきましては、
本学ウェブサイトにて順次お知らせいたします。

学校法人中央学院学校創立125周年 記念事業募金 御礼

学校法人中央学院学校創立125周年
記念事業募金へのご協力ありがとうございました。
2022年4月から2026年3月までの募金金額が
151,827,868円となりましたことをご報告いたします。
ご寄付を賜りました皆様のご支援に、心より感謝申し上げます。



今後のより良い広報誌づくりのため、
みなさまから本誌に関するご意見ご感想などをお寄せください。
※アンケートの回答は統計的に処理され、個人情報公表されることはありません。
また、調査データをアンケートの目的以外に利用することはありません。



※この印刷物は、FSC® 森林認証紙および植物油インキを使用し、環境に配慮されたグリーンプリンティング認定工場で印刷を行っています。
また、ライフサイクルにおけるGHG排出量を算定し、カーボン・オフセットすることで、GHG排出量を実質ゼロにしています。

発行日：2026年8月21日 発行者：中央学院大学
〒270-1196 千葉県我孫子市久寺家 451
TEL：04-7183-6501
URL：https://www.cgu.ac.jp

Text：DATEHARI Co., Ltd.
Photo：Shinji Inoue
Design：Miya Suzuki
Creative Direction：Tokyoheihan Co., Ltd.